

専修大学文学部人文学科社会学コース 1993 年度卒業論文（1994 年 3 月卒業）

【北川隆吉ゼミナール】

現代社会における大学の意義

環境問題の一考察

－自然破壊の進行とその問題点－

日本人の社会意識

メディアと若者 北村 栄

現代社会と自動車

－自動車販売の要因分析－

日本人とパチンコに関する社会学

広告論

－その効果とクリエイティビティの視点から－

誤報論

－日本における「客観報道」の検討－

地方自治体をめぐる問題

－住民のための主体性ある地方自治体の形成－

ウーマン・リブについて

【皆川勇一ゼミナール】

国民医療費の展望

リゾート改革

現代 核家族における父親の役割

学校とは何か

－生徒と教師の関係からのアプローチ－

地方自治体の歴史と現状からみる問題について

高齢者スポーツと健康

ゴミ・ウォーズ

東京一極集中と住宅問題について

現代のごみ問題について考える

家族の変貌

－変わりゆく結婚と女性－

わが町における過疎化の実態
－新潟県中魚沼郡川西町－

服装の文化

「不登校」を考える

自民党政治と国民意識

－利益誘導とカネ－

余暇活動の薦め

東京一極集中問題について

これからの日本企業

現代的小売業

－コンビニについて－

モンゴル民族の誇りと遊牧民

現代家族への課題

主幹産業の衰退とそれに伴う人口過疎化現象

－大牟田の炭鉱と三井系企業－

【嶋根克己ゼミナール】

イベントの社会学

－なぜ人は集まるのか－

「見る」スポーツと「する」スポーツ

モータリゼーションの社会学

流行からみたマスコミによる操作の可能性

「世界像」の構築と新新宗教

－宗教現象にみる若者意識の変容－

人間と社会

－「連続射殺魔」N・N にみる人間の存在証明－

ロックの正体

－逸脱文化論的ロック論－

排除し排除される我ら

－幼女連続誘拐殺人事件をもとに－

【米地實ゼミナール】

青年の人的成長

—大衆化した大学生社会における—

なぜ女性の管理職がすくないのか。

部落差別と人権

真のゆとりをもつイギリス人

高齢者の住宅と就労

「ママさんバトミントン」

—家庭と運動参加—

主婦とスポーツ

胎教

非行少女と性的逸脱の関係

真の教育を目指して

—New school の提案—

【広田康生ゼミナール】

日本人の笑い

東京一極集中の現状と課題に関する研究

—首都機能移転の可能性—

高齢者が住みやすい都市とは

「京都の魅力」

セクシャルハラスメントは男女差別

民族差別的うわさの構造について

外国人労働者の現状に関する一考察

—同化から共生への方向性を求めて—

劇場という名の都市空間

フットボールからサッカーへ

—英国における蹴球史と日本サッカー—

幼児教育における社会学的考察

偏差値教育時代に生きて

「子どもと遊び場」に関する社会学的考察

華僑社会の研究

大都市に住む子供たち

－遊び空間の創造に向けて－

多文化教育の可能性と課題

－横浜市外国籍児童調査を事例として－

現代人にとってゲームとは何か

国際理解教育の現状と課題

－フィールド日誌、横浜市日本語教室－

『居住に関する社会学的研究』について